

別記第 4 号様式 (第 4 条関係)

煙火消費場所状況チェックリスト

大会名 _____

年 月 日

点検責任者氏名 _____

確認時刻 午前・後 時 分

点検項目	内容	適	否	措 置	点検者
消費場所 の位置	保安距離は適正か。				
	煙火置場、打揚場所及び仕掛煙火は配置図 (申請) とおりの位置か。				
筒の設置 場所	打揚筒の設置場所の地盤が軟弱で発射振 動により沈下したり、傾くおそれがない か。				
	足場は滑りやすすくないか。傾斜地等無理な 姿勢で行うことはないか。				
筒の設置 方法	筒を湿った荒縄等により、筒 1 本ごとに 2 箇所以上堅固に固定されているか。				
	筒はきれいに清掃され、損傷又は変形がな く、紙筒は吸湿等の異常はないか。				
煙火置場 の場所	設置場所が軟弱又は多湿の場合、下に枕 木、木板等を敷く等の措置を講じている か。				
	打揚筒等の設置場所から 20m 以上離れて いるか。				
煙火置場 の構造	消費中の煙火の出し入れ、火薬の計算等が ある場合、煙火置場を設置しているか。				
	火の粉等が容易に進入しない構造か。				
	テント張りの場合、その生地は難燃性又は 防火措置を施してあるか。				
	テントの垂れは、地面に十分到達する長さ か。また、地面とのすきまはないか。				
	置場内は確実にふたのできる容器で、か つ、厚手のシート等で十分覆っているか。				
	出入口は打揚筒等の設置場所と反対方向 か。				
	車両を煙火置場とする場合、エンジンを停 止し、車両を固定させてあるか。				
	煙火置場の周囲には「立入禁止」、「火気厳 禁」等の警戒標示がなされているか。				
船上での煙火消費で、筒から 20m 未満に ある煙火置場には適切な防護措置をして いるか。					

煙火玉、打揚煙火等	煙火玉の導火線の吸湿又は損傷はないか。 また、煙火玉等に異常はないか。				
	打揚薬は規定どおり適量であり、適切な装てん方法か。また、入れ忘れはないか。				
	打揚火薬は吸湿していないか。				
	筒から 20m未満での点火の場合、昼床等の防護措置がなされているか。				
	筒から 5 m未満での点火の場合、他の点火者の筒から 2 m以上離れているか。				
	煙火の収納容器の位置、ふた、おおい等の防護方法は適切か。				
	点火者の人数に対応した数か。また、申請書記載従事者に変更はないか。				
	電気点火、配線、点火器の能力及び全抵抗値について問題はないか。				
スターマイン	全体の重量を増やし、杭、土のう等で全体を安定させているか。				
枠物等	固定は確実か。				
	滝又は枠仕掛から 20m以内で他の煙火を消費する場合、関係人は、滝又は枠仕掛から 20mを超える距離をとっているか。				
小型煙火	周囲を緊縛し、固定されているか。				
運搬途中	ふた、防火シート等の覆いを十分してあるか。				
火災予防等	事故が発生した場合の措置が定められ、徹底されているか。				
	消費場所の周囲に可燃性の物はないか。消火用水等は設置されているか。				
盗難防止	火薬類を存置している間の見張りは万全か。				
警戒体制等	申請どおりに立看板及び見張り人が配置されているか。				
	立入禁止区域内に人が入り込んでないか。				
	警備本部と、打揚現場及び警備員との連絡手段が確保されているか。				
黒玉の有無					